

さあ、はじめよう！ 「させばエコツーリズム」⑥

「させばエコツーリズム」を展開していくためには、さまざまな情報の管理や関係者との連絡調整など、全体を総合的に管理する人（組織）が必要となります。このような人（組織）を「ランドオペレーター」と呼び、次のような業務を行います。

- ① 資源に関する情報収集、調査研究
- ② 人材のネットワーク化、専門ガイドの養成
- ③ エコツアーの窓口業務（募集、手配など）
- ④ させばエコツーリズムの情報発信、普及啓発
- ⑤ 資源活用に関するルールの管理 など

本市では、今後、「させばエコツーリズム」を効果的、持続的に進めるため、佐世保地区エコツーリズム推進協議会を中心に、ランドオペレーターの組織の立ち上げなどに取り組んでいきます。

- **お尋ね** 市役所エコツーリズム推進室
(☎0956-24-1111)

一人もれなく 投票しましょう！

- 4月8日（日）は長崎県議会議員一般選挙の投票日です。
※宇久地域は4月7日（土）
- 4月22日（日）は佐世保市長と市議会議員一般選挙の投票日です。
※宇久地域は4月21日（土）



- **お尋ね** 市選挙管理委員会事務局
(☎0956-24-1111)

市内の各公園施設などをご利用ください

公園スポーツ広場

公園名	受付場所
中央公園、天神公園、大塔公園、もみじが丘中央公園	市役所公園街路課 (☎0956-24-1111)
広田公園、花高中央公園	早岐支所 (☎0956-38-2121)
三川内中央運動公園	三川内支所 (☎0956-30-8111)
柚木ふれあいの森公園	柚木支所 (☎0956-46-1111)

- 利用時間** 6時～17時（通年）
- 申し込み** 利用日の1カ月前の同日から、先着順で1チームにつき2回まで予約できます。
- ナイター（有料）** 4月～11月に中央公園、もみじが丘中央公園で利用できます。申し込みは、市役所公園街路課で利用日の1カ月前の同日から先着順で受け付けます。

白浜キャンプ場

- 利用期間** オートキャンプ場、フリーテント、パーベキュー棟、常設テント、シャワー
⇒4月10日～10月31日

- 受け付け** 4月1日から受け付けます。
白浜キャンプ場管理事務所
(☎0956-28-6006)
- ※利用料などは、同管理事務所か市役所公園街路課にお尋ねください。また、同課、各行政センター、各支所でパンフレットを配布しています。
- **お尋ね** 市役所公園街路課 (☎0956-24-1111)

学校ナイター施設

学校名	受付場所
福石中学校、清水中学校、春日小学校	体育文化館 (☎0956-22-1522)
早岐中学校	東部スポーツ広場 (☎0956-39-5855)

- 利用期間** 春日小学校⇒4月1日から
春日小学校以外⇒通年
- 申し込み** 利用日の前月の第三水曜日13時30分から予約できます。
※照明料金⇒1,500円/30分
- **お尋ね** 市教育委員会スポーツ振興課
(☎0956-24-1111)

「新青果卸売市場」が完成し、 2月1日から供用開始となりました！



旧青果卸売市場は、昭和38年に建設され、県北の物流拠点として生鮮食料品の安定供給に努めてきました。しかし、築後42年が経過し、施設が老朽化してきたことなどから、平成16年7月に新しい施設の整備工事を始め、昨年12月に全体の工事が完成し、2月1日から供用を開始しました。

新青果卸売市場では、温度管理ができる売場（低温売場）を新たに設置したことにより、これまで以上に新鮮で、安全・安心な青果物を提供できるようになりました。



▲市場棟内部



▲低温売場（写真上、下）

- 【所在地】** 干尽町1-20
- 【施設概要】** 市場棟 16,650.19㎡ 鉄筋コンクリート造り4階建て
小売組合棟 398.70㎡ 鉄筋コンクリート造り2階建て
管理棟 2,208.32㎡ 鉄筋コンクリート造り3階建て

- **お尋ね** 市卸売市場
(☎0956-31-6479)

イノシシにご注意を！

近年、イノシシによる農作物被害が問題となっていますが、最近では市街地の住宅地へも出没するようになり、人的被害などが心配されています。イノシシの住宅地への侵入を防ぐため、また、イノシシと遭遇したときには、次のことにご注意ください。

- ① イノシシ（特に子どものイノシシ）にはエサを与えないようにしましょう。
- ② 野菜の残りがすなどの生ごみは、エサになるので、適正に処理しましょう。
- ③ 農地や家庭菜園には柵を設けるなど、進入防止のための工夫をしましょう。

- ④ イノシシが住みつきそうな山際には、雑草や雑木を刈り取りましょう。
- ⑤ イノシシに遭遇したときは近寄らないようにしましょう。

一般的にイノシシは一度安心してエサを食べたら、その場所を死ぬまで覚えているといわれています。エサを与えたり、安心して食べられる場所を見つけたりすると再び出没しますのでご注意ください。
また、イノシシは臆病な生き物で、人が危害を加えようとしない限りは、向かって来ることはないといわれています。

- **お尋ね** 市役所農林振興課 (☎0956-24-1111)